

Common High Priority Items List (2023年10月20日公表、2024年2月22日更新)

- ウクライナから発見されたロシア軍の兵器に使用されていた部品等の品目リスト (Common High Priority Items List)を日米英EUがそれぞれ公表。
- 計50品目 (HSコード6桁) から構成され、重要度に応じてTier1～Tier4の4つに区分。(50品目全てロシア向け輸出禁止対象に指定済。)
- これら50品目を含めたロシア向け輸出禁止品目について、ロシア以外の国・地域に向けて輸出する場合であっても、「Common High Priority Items 等の輸出に際して注意を要する例」(次ページ) を参考に、最終需要者等をよく確認するよう注意喚起を実施。

	Common High Priority Items	HS コード
Tier 1 (計4品目)	集積回路等の電子部品	8542.31, 8542.32, 8542.33, 8542.39
Tier 2 (計5品目)	通信用途に使用される機器	8517.62, 8526.91, 8532.21, 8532.24, 8548.00
Tier 3.A (計16品目)	ダイオード、トランジスター、デジタルカメラ等の電子機器	8471.50, 8504.40, 8517.69, 8525.89, 8529.10, 8529.90, 8536.69, 8536.90, 8541.10, 8541.21, 8541.29, 8541.30, 8541.49, 8541.51, 8541.59, 8541.60
Tier 3.B (計9品目)	機械部品や光学機器など	8482.10, 8482.20, 8482.30, 8482.50, 8807.30, 9013.10, 9013.80, 9014.20, 9014.80
Tier 4.A (計11品目)	半導体等の電子部品の設計・製造等に使用される品目	8471.80, 8486.10, 8486.20, 8486.40, 8534.00, 8543.20, 9027.50, 9030.20, 9030.32, 9030.39, 9030.82
Tier 4.B (計5品目)	数値制御式工作機械関連品目	8457.10, 8458.11, 8458.91, 8459.61, 8466.93

Common High Priority Items 等の輸出に際して注意を要する例

- ① 貨物の用途と需要者の事業内容が一致しない。
- ② 輸出予定先の企業に対して、輸出予定品目に関する最終用途を質問しても、明確な又は合理的な回答が得られない。
- ③ 最終仕向先が運送業者となっている、又は、最終需要者が決まっていない。
- ④ 輸出予定先の企業がロシアに支店等を持っている、又は、（HP 等により）ロシア企業と取引している事実が確認できる。
- ⑤ 輸出予定先の企業が米国・英国・欧州連合の制裁対象となっている。
- ⑥ 2022年2月のロシアによるウクライナ侵略開始以降に初めて引き合いがあった。
- ⑦ 2022年2月のロシアによるウクライナ侵略開始以降に注文数量が著しく増加した。
- ⑧ 注文数量が、需要者の事業規模に比べて過剰に多量の要求 となっている。
- ⑨ 輸出予定品目の仕向地までの輸送ルートが不明瞭である、又は、ロシアを經由して輸送するよう計画されている。
- ⑩ 輸出予定品目について、市場価格に比して高額で又は通常よりも好条件（全額前払い等）で取得しようとしている。
- ⑪ 輸出予定品目の納期日が通常に比して極端に短い。